

SL解説文

【蒸気機関車69665号機（9600形）】

この機関車は通称^{つうしょう}96形（キューロク、クンロク）とよばれ、大正年間（1912～1926）に貨物用として770^{りょう}輻造られたものの一つです。プレート番号の69665は、666番目に造られた9600形の車輻^{しゃりょう}であることを意味します。

昭和15年からは熊本～大分間の豊肥線を30年以上も活躍した最も熊本にゆかりのある機関車です。大正12年（1923）に造られてから昭和48年（1973）に廃車^{はいしゆ}するまでの走行距離は2,538,921kmに達し、地球63周分にもおよびました。

製造所	川崎造船所		
全重量	70.33t	全長	16.563m
全幅	2.616m	全高	3.813m

日本国有鉄道（当時）提供

